

消費者庁

令和3年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和4年度予算概算要求への反映状況調表

																								単位：百万円											
事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和2年度補正後予算額	令和2年度		外部有価証券の発行	行政事業レビュー推進チームの所見		令和3年度当初予算額A	令和4年度要求額		差引きB－A＋C	反映状況		備考	担当部署庁	会計区分	項・事項	令和2年度レビューシート番号				外部有価証券点検対象(公定された受託者※)対称となる場合、理由を記載	委託金	補助金	基金								
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要		反映種別	反映内容		1つ目	2つ目					3つ目	3つを超える場合														
施策名：消費者政策の企画・立案・推進及び調整																																			
001	消費政策企画・立案	平成21年度	終了予定なし	16	39	39	外部有価証券点検対象外	現状通り	昨年度の指摘を踏まえ、活動情報及び活動実績(アウトプット)と関係当たりコストの考え方を整理している。引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	16	11	▲ 5	-	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努める。		消費者庁	一般会計	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0001 -	-	-	-	-	-	-	○							
002	消費者行政に係る国際的な連携の強化	平成21年度	終了予定なし	115	115	61	外部有価証券点検対象外	現状通り	新型コロナウイルス感染症の感染拡大という状況の中で目標達成が困難である。これまで活動を継続していたが、引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	106	167	61	-	現状通り	引き続き、事業を確実に継続するとともに、効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0006 -	-	-	-	-	-	-	○							
003	消費者被害被害に係るつきり関係等への対応	平成22年度	終了予定なし	27	27	22	外部有価証券点検対象外	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	27	27	0	-	現状通り	〇消費者安全法に基づく情報公表に対する反応を決定する指標として、消費者庁ウェブサイト上の閲覧数が適度であるか必ずしも確認しないこと。引き続き、より適切な指標がないか検討を行っている。 〇予算執行については、個々の事例の指標に着目されるものではないが、今後とも他部署との連携を図りたい。 〇消費者安全法の執行経緯を把握し、調査能力の向上を図ってきたこと。近頃は注目に値した新たな情報の事案について相模など、成果を挙げできた。引き続き消費者被害の発生を立止め防止のために適切な効果的な執行を行ってまいりたい。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0002 -	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○						
004	消費者が被害の被害に際して被害賠償・対策の検討	平成27年度	終了予定なし	16	16	12	外部有価証券点検対象外	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	13	13	0	-	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努めることとした。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0004 -	消費者庁	- 0005 -	-	-	-	-	○							
005	消費者行政新米東部道フェスを活用した実証事業	平成30年度	令和4年度	27	27	18	外部有価証券点検対象外	現状通り	S&Sを活用した消費生活相談の試行実施・分析評価については、今後更に市民啓発の一環化となっている。 専門的な分野での「難しい」問題もあると思うが、人材要件の緩和等を検討するなど、効率的な予算執行に努めていただきたい。	30	45	15	-	執行待改善	一審化となった原因分析のため、事業者へのヒアリングを実施した上で入札案件の緩和を行い、効率的な予算執行を図る。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0003 -	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○						
施策名：消費生活に関する制度の企画・立案・推進																																			
006	消費者団体訴訟制度に関する環境整備	平成21年度	終了予定なし	53	53	45	外部有価証券点検対象外	現状通り	アウトカムの達成率などの数値も増えており、予算執行の割合も増えている。引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	47	191	144	-	現状通り	御指図どおり、引き続き効率的な予算執行に努めていきたい。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0008 -	消費者庁	- 0009 -	-	-	-	-	○							
007	消費者契約に関する制度の企画立案	平成21年度	終了予定なし	15	15	14	外部有価証券点検対象外	現状通り	コロナ禍により、消費者等の関心ができず、プラットフォームの事業者が難しい状況であるのは理解できる。一般消費者に向けた情報提供のやり方を含め、効果的な事業の代替策等の検討を進めていただきたい。	13	44	31	-	現状通り	御指図を踏まえ、コロナ禍という状況を踏まえ、一般消費者に向けた情報提供のやり方を含め、効果的な事業の代替策等の検討を進めていく。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0007 -	-	-	-	-	-	○								
008	遠隔取引の整備促進	平成21年度	終了予定なし	48	48	18	外部有価証券点検対象外	現状通り	「事業の有効性」で成果目標に対する成果指標を設定できていないものが多くあり、その点を改善していく必要がある。	67	60	▲ 7	-	現状通り	改正法が令和4年6月に施行予定であることも踏まえ、令和3年度は先行きを見据え、事業を実施する予定であり、今後も引き続き成果指標の測定を行っていく。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0011 -	-	-	-	-	-	-	○							
009	内部通報制度に係る取組の普及	平成29年度	終了予定なし	14	14	2	外部有価証券点検対象外	現状通り	公正公益通報者保護法を踏まえた取組の徹底を推進する観点から、令和3年度は引き続き成果指標の測定を行っていく。	14	15	1	-	現状通り	御指図を踏まえ、効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0010 -	-	-	-	-	-	-	○							
施策名：消費者に対する教育・普及啓蒙の企画・立案・推進																																			
010	消費者教育・普及啓蒙	平成31年度	終了予定なし	77	77	48	外部有価証券点検対象外	現状通り	・消費者教育が重要であることは誰を待たないが、事業の成果を測るには、質的な要素を測定した上で次に進めるための指標の設定等には「国に任せよう」という考え方があるため、具体的な取り組みを行うこと。 ・執行計画の作成（前）に向けた活動を検討・実施すること。	101	87	▲ 14	-	現状通り	より効率的な消費者教育・普及啓蒙の実施に向けて、アウトカム指標の設定等について、検討を進めてまいりたい。		消費者庁	〃	(項) 消費者庁共通費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0012 -	消費者庁	- 0014 -	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○					
011	エンカ消費の普及・啓蒙	平成27年度	終了予定なし	19	19	9	外部有価証券点検対象外	現状通り	・現時点での主要な取組手段は、国民をターゲットとしたイベントやウェブサイトの開設などが、今後、関係機関（地方自治体、企業等）の協力を得て推進するため、イベントやウェブサイトの開設以外の取組手段（交流型）の活用によるメニュー化や補助金等）も検討する必要があるのではないか。 ・インセンティブ、賞品といった「経済的な観点（ターゲットの明確化等）」を重視した展開を推進すべきではないかと。	11	43	32	-	現状通り	・エンカ消費の普及・啓蒙に向けて、現在行っているイベントやウェブサイトの効果はどの程度であったか、ターゲットの明確化も考慮して取り組んでいく。 ・今年度においては、交流型イベントを開催したが、令和4年度は交流型イベントが中心になるものと想定し、関係機関との連携を強化し、事業実施に当たってはオンラインの活用も活用できるよう、調整していく。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0013 -	-	-	-	-	-	-	その他	○						
012	食品ロス削減推進	令和2年度	終了予定なし	32	32	17	外部有価証券点検対象外	事業内容の一部改訂	コロナ禍により影響の軽減（執行計画を低く含む）を実施し、実施状況を、「新しい生活様式」等に照準を合わせながら進めている。今後の取組に期待している。	47	81	34	-	現状通り	令和2年度においては諸事情により出回りの食料品価格が高騰したことが、本事業の推進等により状況が悪化する可能性がある 令和3年度は先行きを見据え、事業を実施する予定であり、今後も引き続き成果指標の測定を行っていく。		消費者庁	〃	(項) 消費者庁共通費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	第02 - 0001 -	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○						
施策名：地方消費者行政の推進																																			
013	消費者ホットラインの運用等	平成21年度	終了予定なし	120	120	112	外部有価証券点検対象外	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	128	124	▲ 4	-	現状通り	引き続き、効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0015 -	-	-	-	-	-	-	○							
014	地方公共団体との連携等の推進	平成21年度	終了予定なし	65	66	50	外部有価証券点検対象外	現状通り	一般競争入札を実施し、透明性や公正性を図っていることについては評価したい。一方でこのコロナ禍を機に新たな取り組みを模索することから、アウトプットのフォロウアップの開催等については、代替案について更なる検討を占拠していく。	63	61	▲ 2	-	現状通り	代替案については検討しつつ、引き続き透明性や公正性を保っていく。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0016 -	-	-	-	-	-	-	○							
015	地方消費者行政強化交付金	平成20年度	終了予定なし	3,600	3,375	2,718	外部有価証券点検対象外	現状通り	適切な指標(アウトカム)の設定について、検討を要することとし、引き続き、効率的な予算執行に努めていただきたい。	1,850	2,850	1,000	-	現状通り	地方消費者行政強化交付金2020の取組目標に対する達成状況等を踏まえて、適切な指標の設定を検討するとともに、効率的な予算執行に努めていく。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0017 -	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○						
016	地方モデル事業	令和2年度	終了予定なし	96	96	95	外部有価証券点検対象外	現状通り	・アウトプットについて、事業する「モデル企画」の事業は、事業計画に照らなく、予算執行から事業進捗をみていくことが難しいと思われる。消費者庁自体の調査協力、事業の進捗を管理する観点から、具体的な取組を決定することになると思うが、その際、「〇から〇の」といった「範囲」で必ずしも良いのではないかと。 ・測定指標として、モデル事業の達成に連動した指標の設定も検討が必要ではないかと。例えば、個々のモデル事業で設定されている成果指標の達成率や達成率達成率、モデル事業の水準達成の状況（交付金申請におけるモデル事業の達成率）などの指標、モデル事業の理解度等）等も考えられるのではないかと。 ・第三者評価はアクティビティ段階のみならず「アウトプット→アウトカム」段階においても実施の必要があるかと。	107	170	63	-	現状通り	所見を踏まえ、今後の事業において、適切な指標の検討を要することとし、適正な事業の実施、予算の執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	第02 - 0002 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○		
017	地方消費者行政人材育成事業	令和2年度	終了予定なし	83	83	32	外部有価証券点検対象外	現状通り	令和3年度の執行率も悪くなるであろうとあれば、令和3年度末までとなっているものの執行が必要になるのではないか。引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	87	87	0	-	現状通り	令和3年度以降は、執行率の低率等によって令和3年度末までとなっているものの執行が必要になるのではないか。引き続き効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	第02 - 0003 -	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○					
施策名：消費者の安全確保のための施策の推進																																			
018	消費者事故等に関する情報の集約・発信等の施策の推進	平成21年度	終了予定なし	111	111	93	外部有価証券点検対象外	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努めること。	91	88	▲ 3	-	現状通り	引き続き消費者の安全確保に努めること。事業の進捗を把握し、分析・活用に取り組み。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0018 -	消費者庁	- 0021 -	-	-	-	-	-	○						
019	生命身体障害等の原因調査・再発防止のための調査	平成24年度	終了予定なし	89	89	58	外部有価証券点検対象外	現状通り	・事故の重大さに応じた対応が図られていることは評価するが、調査に取組む件数は増加傾向にあり、調査・意見から取組までの「時間」の短縮を図りたい。 ・代替案として、調査・意見の取組を支援する「代替案」について、各取組に対しての取組の進捗を把握し、調査・意見から取組までの「時間」の短縮を図りたい。 ・調査・意見の取組を支援する「代替案」について、各取組に対しての取組の進捗を把握し、調査・意見から取組までの「時間」の短縮を図りたい。	89	155	66	-	現状通り	令和3年度以降は、執行率の低率等によって令和3年度末までとなっているものの執行が必要になるのではないか。引き続き効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0020 -	-	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○				
020	食品安全に関するリスクコミュニケーション等の推進	平成21年度	終了予定なし	28	28	42	外部有価証券点検対象外	現状通り	コロナ禍における意見交換会について従来どおりの取組に加え、引き続き、効率的な予算執行を図ること。	42	88	56	-	現状通り	コロナ禍においては意見交換会のオンライン化による取組の増加が見られ、引き続き、効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0019 -	-	-	-	-	-	-	-	平成30年度対象	○					
021	リコール情報開示の推進	平成26年度	終了予定なし	9	9	1	外部有価証券点検対象外	現状通り	一般競争入札に数量化しており、競争性が確保されていることについては評価したい。一方でこのコロナ禍を機に新たな取り組みを模索することから、アウトプットのフォロウアップの開催等については、代替案について更なる検討を占拠していく。	5	2	▲ 3	-	現状通り	引き続き消費者の安全確保に努めること。事業の進捗を把握し、分析・活用に取り組み。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0022 -	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○					
施策名：消費者取引制度の推進																																			
022	インターネット通販販売等適正化事業	平成21年度	終了予定なし	82	82	70	外部有価証券点検対象外	現状通り	引き続き効率的・効果的な事業実施を図ること。また、必要に応じて、デジタル取引の推進を踏まえたモニタリング調査の実施を図る上策について検討すること。	82	68	▲ 14	-	現状通り	引き続き、特定商取引法の改正執行によるインターネット通販販売等適正化の取組を進めること。また、必要に応じて、デジタル取引の推進を踏まえたモニタリング調査の実施を図る上策について検討すること。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0023 -	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○					
023	消費者取引の対策	平成21年度	終了予定なし	177	150	96	外部有価証券点検対象外	現状通り	消費者取引の対策に関する事業は、令和3年度末までとなっているものの執行が必要になるのではないか。引き続き効率的な予算執行に努めていただきたい。	147	248	101	-	現状通り	消費者取引の対策に関する事業は、令和3年度末までとなっているものの執行が必要になるのではないか。引き続き効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項) 消費者政策費(大事項) 消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0024 -	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度対象	○					

(単位：百万円)																											
事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和2年度補正後予算額	令和2年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		当初予算額A	令和4年度要求額B	差引きB－A＝C	反映状況		備考	担当部署局庁	会計区分	項・事項	令和2年度レビューシート番号				外部有識者直検対象(公開プロセッサ等)※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金	
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合					
施策名：消費者表示対策の推進																											
024	不当表示等違反事件調査	平成21年度	終了予定なし	64	64	47	外部有識者点検対象外	現状通り	法執行という事業の性質上の事情は理解しつつも、執行の要となる向上に向けた方が無いかどうか検討を行うこと。	63	102	39	-	現状通り	執行の更なる向上を図るため、効率的な事業運営を確保し、より効果的な取組の拡充を図っていく。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0025 -	-	-	-	-	○		
025	表示適正化のための普及・啓発等	平成21年度	終了予定なし	82	82	65	外部有識者点検対象外	現状通り	参加者の組織化が高水準とはいえず、目標値には達していない状況を確認して、目標達成するための方策について継続的な検討を進め、今後の取組に活かすこと。 ・アウトプットの設定が、実施「作戦」となっているが、講師派遣費、あるいは相談員に対する対応割合となるべきものではないか、それにより、要請件数の増進に寄与しない指標として機能するものと思う。その際、要請に当たるまでには「作戦」の要素も加味した指標を検討すべきではないかと考える。 ・事業者団体が組織化されていない又は組織の低い場合、やりこみについて、どのように普及・啓発を行うべきか、消費者庁としてより積極的な講師派遣を行うスキームも検討すべきではないか。 ・事業者向けのみならず消費者向けの啓発活動について、Webフォームを用いるなどのより効果的な手法が展開できないだろうか。	82	112	30	-	現状通り	より的確な成果指標の検討を行うとともに、効果的な普及・啓発の方法を検討し、予算執行の効率化を図っていく。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0027 -	-	-	-	-	その他	○	
026	消費税種別表示事件調査	平成26年度	令和30年度以降	35	35	21	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、厳正かつ効率的・効果的な事業実施を図ること。	31	24	▲7	-	現状通り	引き続き、予算執行を効率化するため、効率的・効果的な事業の実施を図っていく。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0028 -	-	-	-	-	令和2年度対象	○	
施策名：食品表示の企画・立案・推進																											
027	食品表示制度の検討・担保	平成21年度	終了予定なし	33	58	58	外部有識者点検対象外	現状通り	令和2年度補正予算により追加した事業費の執行に当たっては、継続事業を前年からした上で、令和3年度以降の取組項目及び代替的な達成目標を設定すること。具体的な目標については、目標達成時期の遅延しや目標値の上方修正が可能ではないか。	49	71	22	-	現状通り	令和2年度補正予算により追加した事業については、関係事業者等との調整・検討による事業計画全体の策定により、継続を行っている。令和3年度以降の取組項目又は代替的な達成目標については、効果的な取組の推進を予定している目標を達成することは困難であることから目標に反映することとはできないが、検査法の取組に向けて引き続き適切に事業費を執行する。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0030 -	-	-	-	-	○		
028	食品表示制度(保健機能食品制度等を除く。)の適正化・充実	平成21年度	終了予定なし	10	10	7	外部有識者点検対象外	現状通り	競争性のない協賛契約により調達せざるを得ない場合であっても、見積書を提出し、必要に応じて価格交渉を実施するなど、効率的な予算執行に努めるべきである。	10	8	▲2	-	現状通り	競争性のない協賛契約により調達せざるを得ない場合であっても、見積書を提出し、必要に応じて価格交渉を実施するなど、効率的な予算執行に努める。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0031 -	-	-	-	-	○		
029	食品表示制度の普及・啓発	平成21年度	終了予定なし	7	7	3	外部有識者点検対象外	現状通り	アフターコロナを契機とした普及・啓発の在り方を検討し、効果的な事業の実施に努めるべきである。	7	4	▲3	-	現状通り	効果的な事業の実施に努める。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0032 -	-	-	-	-	○		
030	保健機能食品制度等の適正化・充実	平成21年度	終了予定なし	13	15	15	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き効率的な予算執行を図りたい。なお、恒常的に執行額が予算額を上回る状況であれば、予算と執行の乖離を是正する観点から、要求額の見直しも含め検討すべきである。	11	8	▲3	-	現状通り	引き続き効率的な予算執行を行う。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0033 -	-	-	-	-	○		
031	機能性表示食品等の買上調査等による検証	平成29年度	終了予定なし	20	20	20	外部有識者点検対象外	現状通り	一般競争入札の参加要件の設定に当たっては、業務内容を確認し、適切な制約を設ける必要があるなど、引き続き、一帯店札の適正に向けた方策を検討していただきたい。	20	18	▲2	-	現状通り	参加要件の設定に当たっては、業務内容を勘案し、適度の制約を設ける必要があるなど、引き続き効率的な執行に努める。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0034 -	消費者庁	- 0031 -	-	-	令和2年度対象	○	
032	特定保健用食品「α」の活用	平成30年度	終了予定なし	4	4	4	外部有識者点検対象外	現状通り	競争性の無い協賛契約により調達せざるを得ない場合であっても、見積書を提出し、必要に応じて価格交渉を実施するなど、効率的な予算執行に努めるべきである。	4	5	1	-	現状通り	見積書を提出し、必要に応じて価格交渉を実施するなど、効率的な予算執行に努める。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0035 -	-	-	-	-	○		
033	製造所固有記号・機能性表示食品届出「α」の整備・運用	平成28年度	終了予定なし	56	56	55	外部有識者点検対象外	事業内容の一部改善	・利用者にどういった「標準」の表示、セキュリティの確保といった、システムとしての社会的効果性に関する要素(例えば、事業者、消費者の意見の収集分析といった具体的な行動等)をアウトカムとして掲げ、それに向けて消費者庁として取り組むべき施策を検討すべきではないか。 ・全国システム更新時期に向けて、必要要件の緩和を含め、一帯店札を回避するような方策を検討していく必要があるのではないか。	48	48	0	-	執行等改善	来年度に向けて外部有識者の所見を踏まえた適切なアウトカム指標の設定の検討を行う。また、全国システム更新の際は一帯店札を回避するために積極的に複数社から見積書を取得するなど、改善する。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0036 -	-	-	-	-	その他	○	
034	食品表示対策の推進	平成21年度	終了予定なし	104	104	82	外部有識者点検対象外	現状通り	引き続き、効率的な予算執行に努めていただきたい。制度の普及啓発に関する測定指標に関しては、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を含め、講師派遣回数以外の測定指標についても検討していただく。	101	98	▲3	-	現状通り	引き続き、効率的な予算執行に努める。制度の普及啓発に関する測定指標に関しては、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を含め、講師派遣回数以外の測定指標についても検討する。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0029 -	-	-	-	-	○		
施策名：物産対策の推進																											
035	生活関連物資等の価格等の把握	平成21年度	終了予定なし	63	63	58	外部有識者点検対象外	事業内容の一部改善	当該事業において、一般競争入札を実施しているところを数回一帯店札の適用がある。競争性を確保するための仕様内容を改善すること等適切な予算執行に努めていただきたい。上記を含め、少額協賛契約においても適切な予算執行方法を検討すること。	60	25	▲35	-	執行等改善	令和4年度から新たな手法による生活関連物資等の価格・価格動向の効率的な把握を行うこととしているが、評価値を定める競争性を確保しつつ、適切な予算執行等に努める。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0037 -	-	-	-	-	○		
施策名：消費者政策の推進に関する調査・分析																											
036	消費者意識・行動等の調査・分析及び消費者白書作成・報告	平成26年度	終了予定なし	56	56	46	外部有識者点検対象外	事業内容の一部改善	集約の取組について、目標を設定するよう検討を要すること。 ウェブサイト公表及び市販により一般消費者が自由に閲覧できるよう取り組んでいるところ。引き続き、少額協賛契約が一般消費者に閲覧可能な機会が向上されるよう検討を要すること。	56	123	67	-	現状通り	御指摘を踏まえ、適切な目標の設定について検討を続けるとともに、消費者白書の公表の在り方については、引き続き検討していく。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0039 -	-	-	-	-	令和2年度対象	○	
037	消費者志向経営の推進	平成27年度	終了予定なし	10	16	16	外部有識者点検対象外	事業内容の一部改善	引き続き、コロナ禍におけるセミナーの実施等については、引き続きオンラインでの開催も活用すること。競争性が無い協賛契約の場合には、価格交渉の要により適切な予算執行や、公開により競争性の有無を確認すること。	5	50	45	-	年度内に改善を検討	コロナ禍におけるセミナーの実施等については、引き続きオンラインでの開催も活用する。また、御指摘を踏まえ、適切な予算執行等に努める。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0038 -	-	-	-	-	○		
いずれの施策にも関連しないもの																											
038	国民生活センターの運営	平成15年度	終了予定なし	4,211	3,537	3,537	外部有識者点検対象外	現状通り	適切な指標(アウトカム及びアウトプット等)の設定について、継続的な検討を要すること。に、引き続き、効率的な予算執行を図ること。	3,026	3,305	279	-	現状通り	適切な指標(アウトカム及びアウトプット等)の設定について、継続的な検討を要すること。に、引き続き、効率的な予算執行を図ること。	消費者庁	〃	(項)消費者政策費(大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	- 0040 -	-	-	-	-	○		
行政事業レビュー対象 計				9,688	8,819	7,706			一般合計	6,756	8,736	1,980	-														
行政事業レビュー対象外 計				5,988	5,888	4,541			一般合計	5,112	4,732	▲379	-														
合 計				15,654	14,707	12,247			一般合計	11,868	13,469	1,601	-														